

JFA 第 21 回全日本女子フットサル選手権大会 関東大会

実施要項

1. 名 称 JFA 第 21 回全日本女子フットサル選手権大会 関東大会
2. 主 催 一般社団法人 関東サッカー協会
3. 主 管 一般社団法人 関東サッカー協会フットサル委員会
公益社団法人 千葉県サッカー協会フットサル委員会
4. 協 力 千葉県フットサル連盟
5. 日 程 **【開催日】**
2025 年 1 月 11 日(土)、12 日(日)、13 日(月祝)、19 日(日)
【会 場】
東金アリーナ(〒283-0063 千葉県東金市堀上 1361-1)

6. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下「日本協会」とする)に「フットサル 1 種」「フットサル 2 種」または「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「フットサル 1 種」チームは「フットサル 2 種」「フットサル 3 種」とし「フットサル 1 種」の選手は適用対象外となる。「フットサル 2 種」チームは「フットサル 3 種」のみとし「フットサル 2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する 2012 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(2) サッカーチームの場合

- ① 日本協会に「2 種」「3 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独チームであること。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについて、「2 種」「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は「3 種」年代のみとし「2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 前項のチームに所属する 2012 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(3) 都県大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(4) 選手は、本大会において複数のチームで参加できない。

(5) チーム代表者は、20 歳以上で当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる者であること。

7. 参加チーム

参加チーム数は、次の各号により選出された 18 チームとする。

- ① 日本女子フットサルリーグレギュラーシーズン終了時点、5 位以下の関東各都県サッカー協会所属チームの 4 チーム
フウガドールすみだレディース、アニージャ湘南、さいたまサイコロ、流経大メニーナ龍ヶ崎
- ② 関東女子フットサルリーグの前年度上位 2 位
バルドラール浦安ラス・チュラス、タバジーダ世田谷
- ③ 関東各都県サッカー協会から各 1 チーム【計 8 チーム】
- ④ 開催地都県サッカー協会から 1 チーム【千葉県】
- ⑤ 前年度優勝チームの所属都県サッカー協会から 1 チーム【東京都】

- ⑥ 前年度の都県大会登録チーム数の多い順に都県サッカー協会から2チーム【東京都、神奈川県】
※なお、上記③または⑥のチームが不測の事態により、別途定めた日までに欠場が決まった場合は、前年度の都県大会登録チーム数によりドント方式にてその欠場数に応じた分を埋めることとする。

8. 大会形式

- ① 18チームによるオールノックアウト形式で行う。なお、3位決定戦は行わない。
② 日本女子フットサルリーグの4チームを第1から第4までのシード、及び関東女子フットサルリーグの前年度上位2チームは、第5・第6シードとする。

9. 競技規則

大会実施年度の日本協会制定の「フットサル競技規則」による。

10. 競技会規定

以下の項目については、本大会の規定を定める。

① ピッチ

原則として、40m×20mとする。

② ボール

試合球：日本協会検定球を使用する。

③ 競技者の数

競技者の数：5名

交代要員の数：9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内

④ チーム役員の数

5名以内(ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6名以内とする。)

⑤ 競技者の用具

I ユニフォーム

- (1) 日本協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- (2) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- (3) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- (4) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- (5) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (6) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (7) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- (8) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- (9) その他、ユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規定に則る。

II 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。但し、ノンマーキングシューズは靴底が着用されたものは着用可能とする。(スパイクシューズは使用できない)

III ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

各試合には、色彩の異なるものを2種類携行すること。

⑥ 試合時間

1 回戦、2 回戦

30 分間(各 15 分からなる 2 つのピリオド)のプレイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。

3 回戦、準決勝、決定戦

40 分間(各 20 分からなる 2 つのピリオド)のプレイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間(第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで)とする。

⑦ 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

(1) 1 回戦、2 回戦、3 回戦は、PK 方式により勝敗を決定する。

PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

(2) 準決勝、決勝戦は、10 分間(各 5 分間からなる 2 つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

⑧ 一方のチームの責に帰すべき事由により試合を行うことが不能、または中止となった場合(不戦敗等)には、その帰責事由あるチームは 0 対 5 で敗戦したものとみなす。

⑨ 競技開始前(審判によるエキップメントチェック)に不在な者は、ベンチ入りを認めない。

11. 懲罰

①本大会は、日本協会の「懲罰規定」の則り、大会規律委員会を設ける。

②本大会の規律委員会は、一般社団法人関東サッカー協会(以下、「関東協会」とする。)

フットサル委員会とする。委員長、関東協会フットサル委員長する。

③本大会の各都県大会、懲罰規定上の同一競技会みなし、各都県大会終了時点の未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

④本大会において退場を命じられた選手・チーム役員は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

⑤本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手・チーム役員は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

⑥本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、該当チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。全国大会へ出場するチームは全国大会にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

⑦その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

12. 参加申し込み

①1 チームあたり 26 名(選手 20 名、役員 6 名)を上限とし、選手は本大会の予選となる都県大会に登録していること。ただし、3 名を上限に本大会の予選となる都県大会に登録をしていない選手を記載できる。その場合、第 6 条に定める参加資格を満たしていなければならない。

②申込みは、日本協会 WEB 登録システム「kickoff」により行う。

③チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。

④申込期間：2024 年 12 月 2 日(月)～12 月 16 日(月)15:00 まで 厳守

⑤前項の申込締切日以降の参加申込み内容の変更は認めない。

⑥下記の書類については、本大会エントリー時に添付をせず、別途指定するメールアドレス宛てに送信すること。

送る際に題名を「全日本女子選手権 関東大会 書類提出(参加チーム名)」にしてください。

必要な書類

- (1) 都県大会登録票兼参加申込書(写し)※変更がある場合は「フットサル大会選手変更届」も提出
※都県大会を免除になっている日本女子フットサルリーグ所属、関東女子フットサルリーグ所属のチームは写しを提出する必要はない。
- (2) 大会参加費納入報告書
- (3) プライバシーポリシー同意書
- (4) ユニフォーム広告掲示(回答)の写し(ユニフォームに広告等がある場合)

13. 選手証

各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「kickoff」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

14. 組み合わせ

本大会の組み合わせは、関東協会フットサルにおいて抽選により決定する。

15. 参加費

- ① 1 チーム：¥55,000
- ② 別途指定する振込先口座に 2024 年 12 月 16 日(月)までに入金をお願いします。
なお、振込手数料は、ご負担願います。
※振込人名は、必ず「参加チーム名」でお願いします。

16. 代表者会議

2025 年 1 月 6 日(月)19:30～

※WEB 会議とする。URL 等は「代表者会議出席者名簿(Google フォーム)」に記載された出席者へ別途メールにて送付します。

Google フォーム：<https://forms.gle/fBv7DmU2pv4Ayscq5>

※参加チームは代表 1 名、代表者会議に出席しなければならない。

※代表者会議に無断で欠席したチームは失格とする。但し、その可否については主催者が決定するものとする。

17. マッチコーディネーションミーティング

- ①各試合の 60 分前に該当試合で着用するユニフォーム、及びビブスを決定する。
※ユニフォーム(正・副)、メンバー用紙、選手証(選手一覧)、ビブス(2 種類)を持参すること。
- ②コイントスを行い、トスに勝ったチームが第 1 ピリオドにどちらのゴールに攻めるのかを決める。
- ③参加者について
1 回戦、2 回戦、3 回戦：両チームの関係者 1 名、担当審判員、運営担当者
準決勝、決定戦：両チームの監督、チーム関係者 1 名、担当審判員、運営担当者

18. 表彰

優勝・準優勝に表彰状を授与し、表彰する。

19. 出場権

上位 2 チームは全国大会に出場する義務と権利を有する。

【開催日】

2025 年 2 月 28 日(金)～3 月 2 日(日)

【会場】

北海道/よつ葉アリーナ十勝

20. 傷害補償

参加チームの責任において、選手及び役員は傷害保険に必ず加入すること。

21. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の手当については、救急車の手配は行うが、その後については、チームの責任において処置をすること。

主催者は、参加者の疾病、傷病等に対して一切の責任を負わないものとする。

22. その他

- ①大会運営及び競技の進行を円滑にするために、参加チーム及びチーム関係者は大会参加の注意事項・運営事項(別紙)を厳守すること。
- ②本大会に関する TV、動画、写真の権利は、全て関東協会フットサル委員会に帰属する。
また、肖像権の使用は、前記フットサル委員会の承認を必要とする。
- ③本大会実施要項に記載のない事項については、関東協会フットサル委員会にて決定する。

※ ホームページに掲載にあたり、項目を一部省略しております。